

試合番号 : 435		試合会場 : 片柳アリーナ				観客数 : 2,164						
開始時間 : 11:06		終了時間 : 12:21		試合時間 : 01:15		主審 : 富田 博一		副審 : 吉岡 奈々				
NECレッドロケッツ		通算	1勝	0敗	25	第1セット	15	トヨタ車体クインシーズ		通算	0勝	1敗
ポイント : -								ポイント : -				
監督コメント	セミアイナルの舞台となりましたが、会場にたくさんのクルーの皆さんにお越しいただき、会場を赤く染めていただいたことが心強く感謝しています。試合の入りからサーブ&ブロック、アグレッシブなオフェンスのクオリティを高く発揮し続け、最後まで隙なく戦うことができたので良かったと感じています。来週にはファイナルの戦いがありますが、自分たちを信じて良い準備をして挑みたいと思います。熱い応援を引き続きお願いします。				3	25		0	セミアイナル、NECとの対戦。昨日の勢いを保持いい形で戦ったが、0-3とくやしい敗戦となった。このファイナル全員で全力で戦おうと挑んだが、自分達のやりたいことをやらせてもらえず、力負けしたと痛感しています。これを受け止めまだまだ成長していきたいと思っています。本日も応援ありがとうございます。リーグ戦残り1試合チーム一丸でクインシーズの持ち味を皆様の前で披露できるよう頑張りますので、最後まで熱いご声援よろしくお願い致します。		監督コメント	
	25		第2セット			17						
	25		第3セット			16						
			第4セット									
			第5セット									
要約レポート												
V・レギュララウンド2位のNECレッドロケッツと、クォーターファイナルの接戦を勝ちあがったトヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット、NECはアチャラポーンのアタックとブロック、ドルズ、古賀のアタックで一步抜け出す。トヨタ車体も粘り強いレシーブから、ファンハッケ、ハツタヤ、長野のアタックで追いかける。中盤にはいなし、NECはアチャラポーンがノータッチサービスエース2本を含む、サーブで相手を崩し一気につき放しセットを先取る。第2セット、NECはアチャラポーンのアタック、サーブで勢いが増す。トヨタ車体も嶋原、ファンハッケを中心に攻撃をする。しかし、NECは甲、古賀、柳田が着実に得点を重ね、最後はアチャラポーンのアタックによる連続得点でセットを連取する。第3セット、NECはドルズのサーブで相手を崩し、古賀と小島を中心にディグをあげて5連続得点で大量リードする。後のないトヨタ車体は嶋原とファンハッケのアタックや大川のサービスエースの攻撃で応戦するが、NECはみたひのアチャラポーンサービスエースや、柳田のアタックでリードを広げ、最後は甲のアタックで、快勝し決勝に駒を進めた。												

試合番号 : 436		試合会場 : 片柳アリーナ				観客数 : 2,164						
開始時間 : 15:06		終了時間 : 17:06		試合時間 : 02:00		主審 : 渡部 菜保子		副審 : 増岡 三佳子				
JTマーヴェラス		通算	1勝	0敗	25	第1セット	16	埼玉上尾メディックス		通算	0勝	1敗
ポイント : -								ポイント : -				
監督コメント	本日もたくさんの応援ありがとうございます。今日の試合は、今まで積み重ねてきたものを全て出し切り、強い気持ちを持って最後まで戦おうと決めてゲームに臨んだ。選手たちはプレッシャーのかかる中、自分たちの役割を全うし、最後の1点を取りきるまで全員が一つになって戦ってくれました。会場で選手たちの背中を押してくださったファンの皆様にも感謝します。ファイナルは今いるメンバーで戦える最後の戦いとなります。後悔のないように全員が最高の準備をして挑みたいと思います。最後までJTマーヴェラスへの熱い応援よろしくをお願いします。				3	25		1	JTマーヴェラスの皆さんファイナル進出おめでとうございます。非常に悔しいです。メディックスの選手たちは最後まで団結して戦ってくれました。JTのプレッシャーに苦しめられる時間が長くても、メディックスの選手たちがお互いに目を合わせて、目の前の1点を必死でプレーする姿を見て胸が熱くなりました。コートもベンチも観客席も一体となって戦った素晴らしいゲームでした。この悔しさを明日の1%の成長に繋げていきます。サポーターの皆様、2日間熱い熱いご声援をありがとうございました。		監督コメント	
	23		第2セット			25						
	25		第3セット			20						
			第4セット			20						
			第5セット									
要約レポート												
第1セット、JTは好レシーブから東が攻撃陣を操り、ドルズらがアタックを決めて序盤からリードする。対する埼玉上尾は、随所でロソや山中がブロックを決めて応戦する。その後もJTはサンティアゴのサーブからの4連続得点でさらに波に乗り、点差を広げる。埼玉上尾は佐藤がアタックを決めて追いかけるもJTの勢いを止められず、JTがセットを先取る。第2セット、JTは、小川がサービスエースを決めて点差をつけ、優位な展開に持ち込む。対する埼玉上尾も岩崎が佐藤やロソにボールを集め、一進一退の攻防を繰り返す。終盤、埼玉上尾は黒後のブロックで好機を掴むと、山岸の懸命なレシーブから佐藤がアタックを決めて一歩抜け出す。20点以降、JTは東、埼玉上尾は青柳のブロックがチームに力を与え、1点を争う熱戦となる。最後はロソがアタックを決め、埼玉上尾がセットを奪取る。第3セット、JTは、序盤から最大5点差をつけて優位に立つ。対する埼玉上尾は懸命にボールを繋ぎ、青柳が連続でアタックを決めて追いかける。中盤もJTはサンティアゴを中心に攻撃の手を緩めず、終盤は交代で入った和田や田中が活躍して点差を広げる。埼玉上尾は黒後、山中が活躍し食らいつくが追いつくことが出来ず、JTがこのセットを取る。第4セット、後がない埼玉上尾は佐藤が躍動し優位に立つが、JTはサンティアゴの活躍による3連続得点で逆転して点差を広げる。中盤、JTは西崎や和田の好レシーブから林や田中がアタックを決め、リードを保つ。追いつきたい埼玉上尾は、セッターを山崎に代え、ロソを中心に追撃する。終盤も岩澤の安定したレシーブから佐藤や黒後がアタックを決めて追いつけるが一歩及ばず、最後は田中がアタックを決めてJTが勝利し、ファイナル進出を決めた。												

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
通算		-勝	-敗	第1セット				通算		-勝	-敗
ポイント :		-						ポイント :		-	
監督コメント					第2セット				監督コメント		
					第3セット						
					第4セット						
					第5セット						
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
通算		-勝	-敗	第1セット				通算		-勝	-敗
ポイント :		-						ポイント :		-	
監督コメント					第2セット				監督コメント		
					第3セット						
					第4セット						
					第5セット						
要約レポート											